

友達のトラブルを解決する方法を考えよう<小学校>

【練習シナリオ】



- A : ねえ B さん。今、ろう下走ったでしょ。
- B : は？何言ってるの？走ってないよ。
- A : 走ってた。ちゃんと見たもん。
- B : 絶対走ってない。出しゃばって。
- C : ちょっと待って。何？どうしたの？なんかすごくもめてるけど。
- B : 私はろう下走ってないのに、A さんが私が走ったって言うの。
- A : 走ったことを走ったって言って、何が悪い。
- C : 分かった、分かった。もめてるんだよね、今。
- A : うん。
- B : うん。
- C : じゃあ、そのもめていることを解決したいと思うんだけど、ちょっと話に入らせてもらっていいかな。
- A : うん。
- C : B さんもいい？
- B : うん、いいよ。
- C : ありがとう。じゃあ、いっしょに解決していこう。
- A : うん。
- B : うん。
- C : 話をきかせてもらう前に 1 つ、相手の話を最後まで大きくというルールを守ってほしいんだけど。
A さん、できる？
- A : がんばってみる。

C : Bさんは？

B : じゃあ、私もがんばる。

C : よし、じゃあ、このルールを守って、話をきかせてね。
どっちから話をきこうかな。

A : じゃあ、私から言っていていい？

C : Bさん、Aさんから言ってもらっていていいかな。

B : うん、いいよ。

C : じゃあ、お願いします。

A : 私は、Bさんがろう下を走ったのを見たから注意した
んだけど。

B : (話をさえぎるように...)走ってません。

C : あっ、Bさん。Bさん、ちょっと待って。
約束したルール覚えてる？相手の話を最後まできくん
だったよね。

だから、ちょっとがまんしてくれるかな。

B : うん、そうだった。

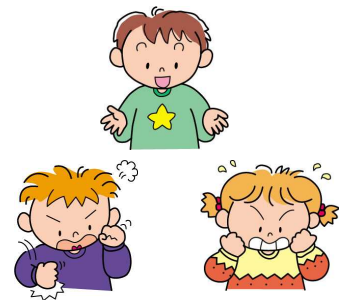
C : その言いたかった気持ちとか、言いたかったことは覚えておいてね。次にBさんの番が回ってくるから、それまでちょっとまってね。

B : うん、分かった。

C : Bさん、ありがとう。

B : うん。

C : じゃあ、Aさん。続きをお願いします。...



⑤ 友達のトラブルを解決する方法を考えよう<小学校>

ワークシート

()年 ()組 ()号 名前



【トラブル解決のポイント】

- ① 2人の真ん中に立つ
- ② トラブルを解決するために、間に入ってよいか2人にOKをもらう
- ③ 相手の話を最後まできくことを確認する
- ④ 2人の言い分を確認しながら交互にきく
- ⑤ 自分の考えや意見を出さない

※トラブルが解決しない場合は、大人の人に話す



トラブル解決のポイントを使って練習をしよう。

【場面】

ろう下を走ったか走っていないかで、AさんとBさんがもめています。それに気づいたCさんが2人に声をかけようとしています。

【役割】

Aさん、Bさん…もめている役 Cさん…間に入る役 ※見守る役

1. 役を演じたときの気持ちや見ていて気づいたことを、当てはまる役の吹き出しに書きましょう。

Cさん
(間に入る役)

Aさん Bさん

見守る役

⑤ 友達のトラブルを解決する方法を考えよう<小学校>

ふりかえりシート

()年()組()号 名前()

○今日の学習をふりかえりましょう。(当てはまるものを○で囲みましょう)

(1) 学習に進んで参加することができましたか？

できた だいたいできた あまりできなかった できなかった

(2) 動画を見て、トラブルを解決するためのポイントを考えることができましたか？

できた だいたいできた あまりできなかった できなかった

(3) トラブル解決のポイントが分かりましたか？

分かった だいたい分かった あまり分からなかった 分からなかった

(4) 今日学習したことを、これからの生活に生かしていきたいと思えますか？

思う 少し思う あまり思わない 思わない

(4)で選んだ理由をくわしく書いてください。

(5) 今日の学習の気づきや感想を書きましょう。
